

株式会社ささら
雇用型インターンシッププログラム
(茶①ビジネスマネージャー)

当法人における人材育成目標

3年後の到達目標

- ・栽培ノウハウを覚え、自ら考え、実践できる
- ・企画や作業改善など積極的に提案できる

法人で求める基礎的な素質

【求める人物像】

- ・元気がある
- ・機転が利く
- ・業者等との連絡調整を密にとれる
- ・意欲をもって取り組む
- ・農業を楽しむ

経営者・経営陣としての考え

【経営方針】

- 一. 国際的視野に立ち未来を担うすばらしい社会人を目指す
- 二. 長期的計画に基づき地域社会に貢献し本来の豊かさと幸福について考え実践していく
- 三. 正直と誠実を柱に食品産業の手本となるような立派な会社に育て上げる
- 四. 与えられた条件の中で最善を期待し常に全力を尽くす
- 五. 多くの人たちから喜ばれ温かい太陽のような魅力ある会社に造り上げる

【人材育成に関する方針】

- ・自己の経営だけでなく、地域に密着し、地域農業の維持発展を考える人材に育てる。
- ・先を見据え、判断できる人材に育てる。
- ・6次産業に夢を持つ人材に育てる。

OJT受入法人の概要

ささら 概要

地域産業の受け皿となる大規模な製茶工場が必要と考え、平成18年1月に3戸の茶生産者が合併して「株式会社ささら」を設立。大規模製茶工場を建設し、現在協力農家30戸、栽培面積約100haの茶園に対応。栽培から加工・販売まで一貫生産体制を築いています。担い手の高齢化や後継者不足で栽培できなくなった茶園を引き受け、若者を雇用し、地域茶業を守っています。早くから自走式摘採機や乗用型茶園防除機、乗用型茶摘採機などを導入し、作業の効率化・リスク低減に努めてきました。

法人名	株式会社ささら
代表者名	代表取締役 大野博司
主な経営作物	茶
その他事業	お茶の加工・販売
従業員数	常勤11名
関連会社	-
売上	-

ASJIAGAP団体認証

生産・加工販売まで

海外展開

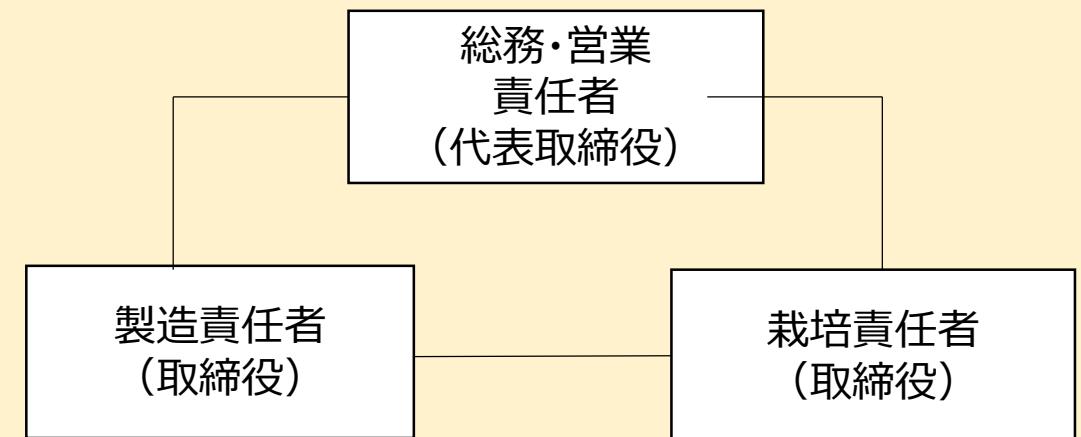
規模拡大中

茶で6次化

三重特産品（かぶせ茶）

受賞歴多数

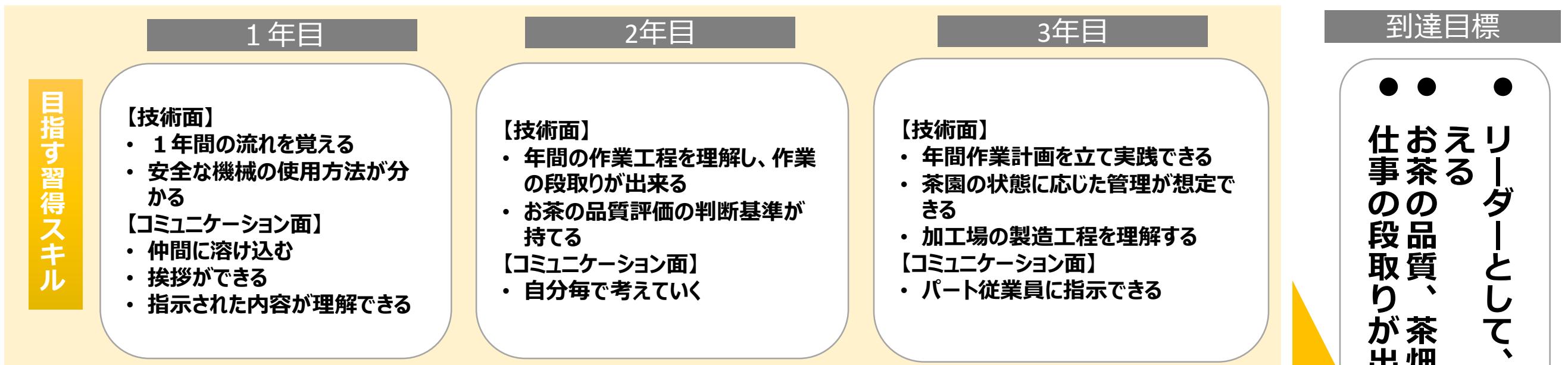
指導体系



☆・・・受入責任者
赤枠・・・受入の主な部署

インターンシッププログラム フロー

コース特徴	指導体制	継続雇用の有無
品質の高い茶の栽培、自社工場での加工、販売等を法人では一連で行っている技術だけではなく、お茶に関する知識や文化についても学べる環境	先輩従業員について指導を仰ぐ	法人希望：有 ※ただし、本人の適正・面談等による。独立希望者も受入可



モデル実施プログラム

1年目

- 先輩従業員に帯同して仕事を行う。
- 先輩従業員の指示のもと、1年間を通した栽培作業を経験する
- 畑の所在地を覚える
- 諸資材や機械類の場所を把握する。

2年目

- 仕事の準備や作業スケジュール等の段取りを考える（場長に相談しながら）
- 茶畑の栽培に関する安全な機械操作の習得、加工場での作業
- 畑の様子など、よく観察して理解を深めさせる（病害虫・雑草等の、茶園に悪影響となる要因の把握）

3年目

- 仕事において、改善すべき点を自ら考え、提案し、実行していく
- 作業管理・来年度の年間計画を考える
- 病害虫等への対処方法の検討・実行

(補足) 法人における年間・日々の営農スケジュールイメージ

年間栽培スケジュール・イベント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
茶畑	施肥 被覆 製茶準備 除草	一番茶 摘採 整枝・施肥	防除・被覆 除草	二番茶 摘採 整せん枝 施肥・防除 除草	深耕 施肥・防除 除草	防除 施肥	秋番茶 摘採	秋整枝 改植準備 堆肥施用 除草	茶園資材管理	茶園資材管理	茶園資材管理	施肥 裾刈り 春ならし 施肥 苗木定植	苗木定植
加工場		荒茶加工	荒茶加工			荒茶加工		機械メンテナンス	機械メンテナンス	機械メンテナンス			

その他定期的な業務/不定期なスケジュール

定例業務等	不定期業務
月1回のスタッフ会議 毎週月曜朝礼	・イベント等